

1 生育状況

- 田植え後は好天日が多く、活着やその後の生育は順調に経過しています。
- 今後も晴れの日が多く、気温も高く推移する見込みです。
好天日には浅水管理を実施し、水温・地温の上昇を図り、
分げつの発生促進と根の健全化・徒長の防止を図りましょう。
- 中干し開始は田植え1か月後を目安として、過剰分げつを抑えましょう。

2 中干しまでの水管理 ：初期分げつ発生を促そう

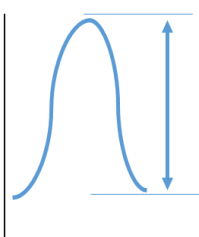
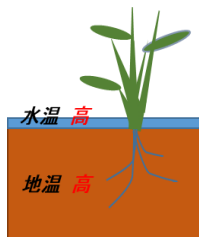
過剰分げつに気をつけて
早めに中干ししてネ！



- 2～3 cm程度の浅水管理を徹底しましょう。
- 好天時には地温が上がり、ワキの発生が多くなります。
夜間落水などによる定期的な水の更新を行って、根の健全化に努めましょう。

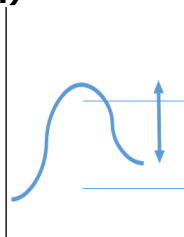
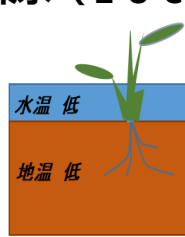
Point！ 分げつ発生を促進するには、日較差をつくること！
浅水管理の実施により、昼夜の地温、水温の温度差が大きくなります。

◎浅水（2～3 cm）



日較差：大
促進効果：大
分げつ形成 早

◎深水（10 cm）



日較差：小
促進効果：小
分げつ形成 遅

3 中干し： 暑い夏に負けない登熟能力の高い稲体に！！

- (1) 目標穂数（360本/m²）の7割を確保できたら中干しを開始します。
- (2) 中干し開始の目安
田植え1ヶ月後までに開始！

	茎数/株	田植時期	5/1	5/5	5/10	5/15
60株植	14本	中干し開始 時期（目安）	6/1	6/4	6/7	6/11
70株植	12本					

（注）田植え後の強風や低温により、活着が遅れたほ場では、
中干し開始時期の目安が上記の日付＋2～3日となる場合もあります。

4 中間追肥： 稲体の健全化

施用 時期	肥料名	施肥量 （10aあたり）
6月 下旬	けい酸加里プレミア	40kg
	BBグッドサポート	40kg
	ファイトアップ	500g（10錠）

ケイ酸施用の効果

- 高温障害に対する耐性向上
- 登熟向上による
収量・品質・食味向上
- 葉いもちや虫害に強くなる
- 倒伏に強くなる